

世界遺産 高野山と精進料理

定員：40名



壇上伽藍

約1200年前に弘法大師によって開かれた真言密教の聖地・高野山。全国に広がる高野山真言宗の総本山です。様々な御堂や塔が立ち並び、仏像や曼荼羅が参拝者を迎えます。このコースでは、高野山二大聖地と呼ばれる壇上伽藍、奥之院を中心に高野山の見所を巡ります。

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

- 8:00 (集合) 京都駅 ===貸切バス===
- 10:30-11:30 大門 (車窓見学)、高野山霊宝館 拝観 徒歩
- 11:30-12:30 宿坊 (精進料理) 徒歩
- 12:40-14:15 壇上伽藍 (根本大塔、金堂)・金剛峯寺 拝観 ===貸切バス===
- 14:30-15:30 奥之院 拝観 ===貸切バス===
- 18:00 (解散) 京都駅

〈注意事項〉寺内に入室するため、靴下を着用してください。

高野山霊宝館：高野山内の貴重な文化遺産を保存展観する施設として大正10年（1921年）に有志者の寄付と金剛峯寺によって開設されました。

大門：高野山の玄関口・大門。入口にそびえる門をくぐり、高野山散策を開始しましょう。

壇上伽藍：高野山真言宗発祥の地。奥之院と共に高野山の二大聖地として知られています。総本堂の金堂、高野山最古の建物・不動堂などが集まり、中でも根本大塔はそれらの中心にあり、真言密教の根本理念を表すとされています。

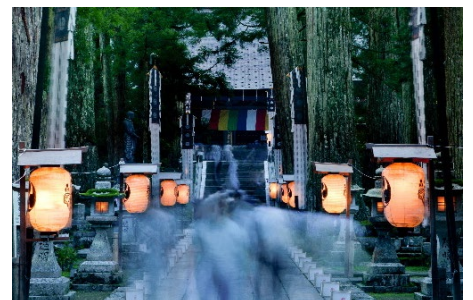
金剛峯寺：高野山真言宗の総本山。日本最大という石庭・蟠龍庭の見事な美しさは必見です。



大門



精進料理



奥の院